



～早期発見・早期支援のために～

発達障がいへの理解を広げよう

問い合わせ
市保健所保健予防課
☎(883)1174

発達障がいには支援と見守りが必要

下記のような特徴が見られるお子さんは発達障がいに関連している場合があります。発達障がいは、何らかの脳の機能障がいと考えられており、本人の性格や親の育て方によって発達障がいになるわけではありません。

発達障がいには右記の①～④があり、それぞれが関連している場合があります。どんな能力に障がいがあるか、どの程度の障がいなのかは人によってさまざまです。幼児期から成人まで、それぞれのライフステージ(年齢)や特性に応じた対応や、見守りにより支えていくことが必要です。

発達障がいの子どもに見られる特徴

日常生活や集団生活の場で

- ・言葉の遅れが気になる
- ・じっとしていることが苦手
- ・周りの刺激に敏感で、すぐに気が散ってしまう
- ・急に予定が変更されると不安で仕方がない
- ・友達とうまくコミュニケーションをとることができない
- ・思い通りにならないとかんしゃくを起こし、すぐに手が出してしまう

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、こだわり

①自閉症
広汎性発達障害

②アスペルガー症候群

- 基本的に言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、興味・関心の偏り
- 不器用(言語発達に比べて)

それぞれの障がいの特性

③注意欠陥多動性障害(ADHD)

- 不注意(集中できない)
- 多動・多弁(じっとしてられない)
- 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

④学習障害(LD)

- 「読む」「書く」「計算する」などの能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

※①、②、③は知的な遅れを伴うこともあります

気になることがあれば早めに相談を

かかりつけの小児科があれば、まずは主治医に相談してください。また、下記の相談窓口もご利用ください。

◆市保健所保健予防課母子保健担当☎(883)1174

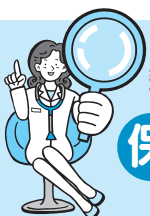
おもに就学前のお子さんが対象です。

相談時間▶午前8時30分～午後5時15分

◆秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田

☎(826)8030 相談時間▶午前9時～午後5時

※どちらも土・日、祝日、12/29～1/3は休みです



数字で見る

保健講座

国保・高齢・介護健診課☎(866)8903

特定保健指導を終了した人の「7割」が食生活を改善できました

平成20年度の特定健康診査を受けたかたで、「検査数値が基準値より高い」などの理由により特定保健指導が必要とされたかたは1,560人でした。このうち、実際に特定保健指導を受けたのは345人で、その約7割に当たる235人のかたが食生活を改善することができました。

特定保健指導を受けたかたの食生活の傾向

特定保健指導を受けた50歳～60歳のかたは、食事の量は多くなくても、男性は「アルコール摂取量が多い」、女性は「間食の量が多い」という傾向がありました。また、米などの主食(炭水化物)の摂取量が多く野菜の摂取量が少ないといった特徴も見られ、これらが中性脂肪などの数値を上げる原因になっています。

食生活を改善するための秘けつ

- ・目標体重を決め、毎日体重を測って記録する
- ・1日3回きちんと食事を取り、間食は量を少なめに
- ・夕食が遅いときは量を控え、野菜中心のメニューに
- ・アルコールの量を減らし、休肝日を設ける

健康を維持するには毎日の食事と運動が重要です。年1回は健診を受診し健康管理に努めましょう。



事業主健診・自費の人間ドックの健診結果をご提供ください

下記の①②に該当し、今年の4月1日以降に特定健康診査に相当する事業主健診または人間ドック(秋田市国保から助成を受けているかたを除く)を受診したかたに健診結果(写し)の提供をお願いしています。国保・高齢・介護健診課に健診結果をお持ちいただければ、写しをとらせていただき、粗品をさしあげます。

①秋田市国民健康保険に加入中

②今年度特定健康診査受診券を交付されている

※提供いただいた健診結果は個人情報として厳重に管理します



ポリオ 予防接種

★ポリオ…「小児マヒ」とも呼ばれ、ポリオウイルスによっておもに手足に麻痺を起こす病気です。国内での感染は報告されていませんが、インド、アフリカなどでは現在も流行しています。これらの地域で日本人が感染する可能性があるため、予防接種を受けておくことが大切です。

ポリオワクチンは、生後3か月から7歳6か月までの間に41日以上の間隔をおいて2回飲んで完了します。医師の診察もありますので、必ず保護者がお連れください。投与を受ける場合は保護者の署名が必要です。

また、市でお配りした「予防接種と子どもの健康」をお持ちのかたは、それを読んでからお越しください。ワクチン投与前後30分は、飲食しないでください。

※1歳以上で2回目のポリオワクチンを受けるかた…先に「麻しん風しんワクチン」を受け、27日以上の間隔をあけてからポリオの予防接種を受けてください。

受付時間▶ 午後1時30分～2時15分

用意する物▶ 母子健康手帳、ポリオ予診票

※予診票は母子健康手帳別冊に折り込んであります。受診当日に記入し、別冊から切り離してお持ちください。予診票をお持ちでないかたには、当日会場でさしあげます。

受けられないお子さん

- ▶ 熱がある ▶ 下痢をしている
 - ▶ 重い急性疾患にかかっている ▶ 予防接種でアナフィラキシー(※)を起こしたことがある
 - ▶ その他医師が不適当と判断した場合
- ※通常、接種後30分以内に起こるひどいアレルギー反応で、発汗、顔の腫れ、じんま疹、吐き気などの症状に続き、ショック状態になるような激しい全身反応。

医師と相談が必要なお子さん

- 次のいずれかに該当するお子さんは、予診する医師の参考として診断書が必要な場合があります。あらかじめ主治医とご相談ください。
- ▶ 心臓疾患・腎臓疾患・肝臓疾患・血液疾患・発育障がいなどで治療や指導を受けている
 - ▶ 何らかの予防接種後2日以内に発熱・発疹・じんま疹などアレルギーを思わせる異常があった
 - ▶ 予防接種の接種液成分(抗生物質、安定剤に使うゼラチン)に対してアレルギーがあるとされたことがある
 - ▶ けいれんを起こしたことがある
 - ▶ 免疫状態の異常を指摘されたことがある。また、近親者に先天性免疫不全症のかたがいる

会場	日程	対象地区
市保健センター	10月5日(火)	将軍野、東通、中通、南通、檜山、牛島、卸町
	10月6日(水)	泉、外旭川、桜、桜ガ丘、桜台、上北手、大平台、山手台
	10月14日(木)	八橋、寺内、広面、横森、柳田、濁川、添川
	10月22日(金)	千秋、保戸野、高陽、手形、手形山、旭川、太平、仁別
	10月26日(火)	山王、茨島、川元、川尻、旭南、旭北、大町
	10月29日(金)	各会場で受けられなかったかた
土崎支所	10月8日(金)	将軍野、外旭川、飯島、下新城、上新城、金足
土崎公民館	10月19日(火)	土崎港、港北
西部市民サービスセンター	10月1日(金)	新屋南部(日新小学校区)、浜田、豊岩、下浜
	10月13日(水)	新屋北部(勝平小学校区)
東部公民館	10月21日(木)	広面、柳田、新藤田、下北手
御野場地域センター	10月15日(金)	仁井田、御野場、大住
	10月27日(水)	御所野、四ツ小屋
河辺総合福祉交流センター	10月20日(水)	河辺
雄和公民館	10月7日(木)	雄和

※できるだけ各地区の指定日に受けるようお願いいたします。病気やほかの予防接種との間隔など、やむをえない場合は、ほかの会場で受けてください。

※河辺・雄和地区以外は駐車場が狭いです。

●他の予防接種との間隔

- ▶ **三種混合・二種混合・B型肝炎・日本脳炎・インフルエンザ、ヒブ(Hib)の予防接種を受けたお子さん**…6日以上の間隔をあけてポリオを受けてください
- ▶ **BCG・麻しん・風しん・水痘・おたふくかぜの予防接種を受けたお子さん**…27日以上の間隔をあけてポリオを受けてください
- ▶ **今回、ポリオを受けるお子さん**…接種後、ほかの予防接種まで27日以上の間隔をあけてください
- ▶ **生後3か月～6か月未満でBCG未接種のお子さん**…先にBCGの接種を受けてから、27日以上の間隔をあけてポリオを受けてください

問い合わせ 市保健所健康管理課 ☎(883)1179



日本脳炎予防接種

現在、3歳のお子さんに対して日本脳炎の予防接種を勧めています。市内の受託医療機関で受けてください(詳しくは広報あきた6月18日号17ページをご覧ください)。接種は無料。予防接種は、その病気にかからないためにワクチンを接種し免疫をつくることですが、まれに副反応

が起こる場合もあります。接種の際は十分に考慮し、お子さんの体調が良いときに接種しましょう。

初回接種 1回目接種後、6日から28日までの間隔を空けて2回目を接種

追加接種 初回接種(2回)終了後、おおむね1年後(11か月～13か月)に1回接種します

問い合わせ 市保健所健康管理課 ☎(883)1179